

# 早良ニュータウン自治会 街頭防犯カメラ管理運用規程

## （目的）

第1条 内野校区における街頭犯罪の抑止を図ることを目的として設置する早良ニュータウン自治会街頭防犯カメラ（以下、「防犯カメラ」という。）について、プライバシーの保護に配慮した適正な管理及び運用に関する事項を定める。

## （設置場所及び撮影範囲）

第2条 防犯カメラは4台設置し、設置場所、撮影範囲は別図のとおりとする。

## （設置者）

第3条 防犯カメラの設置者は、早良ニュータウン自治会 会長とする。

## （管理及び運用）

第4条 防犯カメラの設置者は、その管理及び運用について、次の各号に掲げる事項を遵守する。

- （1）保守点検等により適切な維持管理を行う。
- （2）管理運用責任者及び操作取扱者を指定する。
- （3）撮影された画像（以下、「画像」という。）及び画像を収録した記録媒体（以下、「記録媒体」という。）の適正な管理を行う。
- （4）設置、管理及び運用について苦情や事故があった際は、速やかに対応、処理する。
- （5）設置場所の所有者等の事情により、撤去の必要が生じた際は、関係者等と協議を行い適切に対応する。

## （管理運用責任者及び操作取扱者）

第5条 管理運用責任者は、防犯カメラ、画像及び記録媒体の適正な管理、運用を行わなければならない。

- 2 管理運用責任者は、早良ニュータウン自治会 会長とする。
- 3 操作取扱者は、管理運用責任者の指揮監督の下に防犯カメラ及び録画装置の操作を行わなければならない。
- 4 操作取扱者は、早良ニュータウン自治会 副会長とする。
- 5 防犯カメラ及び画像記録装置の操作は、管理運用責任者及び操作取扱者（以下、「管理運用責任者等」という。）以外の操作を禁止する。

## （画像の取扱い）

第6条 画像及び記録媒体の管理は次の各号に定める。

- （1）保存期間は30日間とする。
- （2）保存期間を経過した画像は、速やかに消去する。
- （3）画像及び記録媒体の取扱いは、管理運用責任者等以外は禁止する。

(画像提供の制限)

第7条 次の各号のいずれかに該当する場合を除き、第三者への画像提供は禁止する。

- (1) 刑事訴訟法等の法令に基づく照会があった場合
- (2) 個人の生命、身体又は財産の安全を守るため、緊急の必要性がある場合
- (3) 捜査機関から犯罪捜査利用目的のために提供を求められた場合

2 画像を提供したときは、次の各号に定める事項を記録保存する。

- (1) 提供日時
- (2) 利用目的
- (3) 提供先
- (4) 提供する画像の範囲

(その他)

第8条 この運用規程に記載していない事項は、「福岡市街頭防犯カメラ設置補助事業管理運用要綱」に基づき取り扱うものとする。

附則

(施行期日)

この規定は、令和 7年 4月 1日より施行する。

